

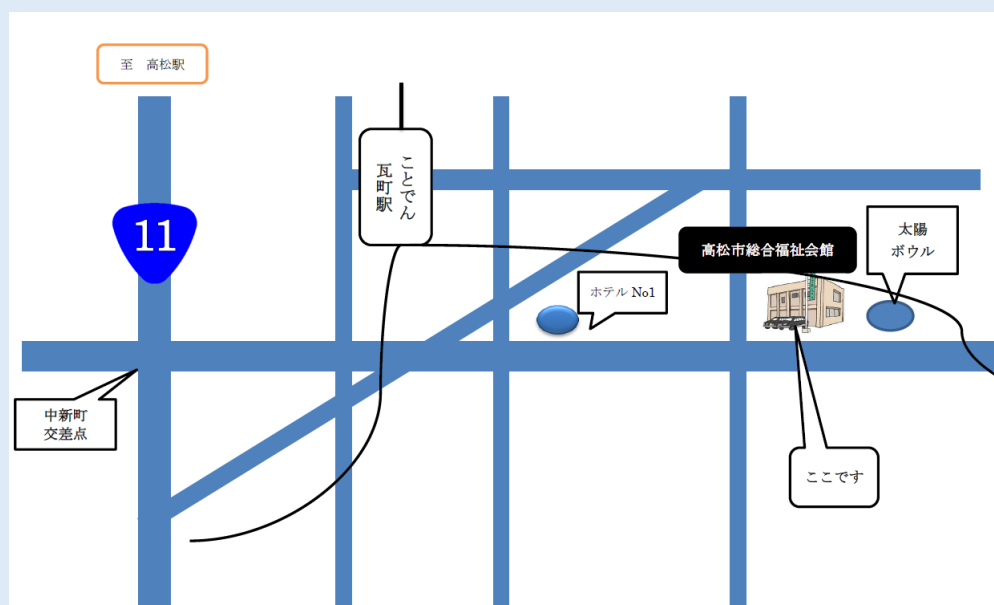
四国手話学習会 手話でGO! 2017

今年も「四国ろうあ連盟」と「四国手話通訳問題研究会」が合同で手話学習会を企画しました。ろう者、手話学習者、そして手話に興味を持っている方、初めての方でも参加できる内容となっております。

手話サークルはもちろん、個人で勉強している方、手話奉仕員・手話通訳者養成講座受講者も皆さんでご参加ください。また、友人・知人など大勢の方へ呼びかけをお願いします。

“手話の魅力”や、“手話の素晴らしさ”を一緒に学びましょう！！

1. 日 時：2017年11月19日（日）9:30～15:40
2. 会 場：高松市総合福祉会館 6階 大会議室
香川県高松市観光通2丁目8-20
TEL 087-831-6633 FAX 087-861-3076
3. 参加費：会員／2,000円 一般／4,000円
*会員とは四国在住の四ろう連と四通研の会員です。
*参加費（弁当代が含まれています。）
4. 日 程：受 付／ 9：30～ 開 会／ 9：50～10：00
講 演／10：00～12：00 昼休憩／12：00～13：00
分科会／13：00～15：00 全体会／15：10～15：40
5. 交 通：●駅からことでんをご利用の場合 高松築港（長尾線）乗車 花園駅下車徒歩6分
●車をご利用の場合 ・ ・ 高松西ICから11号線を高松駅方面に進み中新町交差点を右折、ホテルNO1を通り過ぎると左側にあります。



駐車場スペースが少ないためできるだけ交通機関をご利用ください。
会場駐車場が満車の場合は近隣のコインパーキングをご利用ください。

6. 学習内容

講演	<p>テーマ「全国手話研修センターの役割と後援会の意義」</p> <p>講師：社会福祉法人全国手話研修センター後援会 会長 清田 廣 氏</p> <p>平成 14 年に設立された全国手話研修センターの事業について、また研修センター後援会の意義や今後の展望についてお話をさせていただきます。</p>
第 1 分科会	<p>◆手話で話そう</p> <p>手話を始めたばかりの人も参加できます。手話を真似たり、楽しいゲームしたりする中で自然に手話の学習ができるように企画しました。</p> <p>みなさん、手話を楽しく覚えましょう。</p>
第 2 分科会	<p>◆手話を創ろう</p> <p>毎年、新しい手話を発表している中で、普及している単語もあれば、なかなか普及しない単語もあります。手話を始めたばかりの人も参加できます。手話を楽しく覚えましょう。</p> <p>日本手話研究所四国班を設立して、手話の創造や研究をしている委員が報告します。また、手話が確立されてないことばの手話を創りましょう。</p> <p>①日本手話研究所からの報告 ②四国共有の手話を創る</p>
第 3 分科会	<p>◆手話を学ぼう</p> <p>手話や日本語で通じないことはありませんか。手話はこんな表現でいいのだろうかと悩むことはありませんか。気が付けば、微妙に意味が違う表現になっていることがあります。様々な表現をみんなで考えて確認しましょう。また、日本語の意味を手話で説明したり、手話で確認したりしましょう。</p>
第 4 分科会	<p>◆手話で学ぼう</p> <p>長いろう歴史の中から取り上げる2つの出来事を手話で振り返りましょう。</p> <p>「忘れられた事件ファイル」</p> <p>① 先生とろう女性の愛のゆくえ（1953）</p> <p>② 入院中のろう女性突然死（1972）</p>

7. 申込方法：

- ① 個人参加申込書に必要事項を記入し、各県協会、各県手話通訳問題研究会に申し込んでください。ご記入いただいた個人情報情報は慎重に取り扱い、この学習会の連絡以外には使用しません。
- ② 講演、分科会 1～3 には手話通訳がつきます。第 4 分科会は手話で学ぶことを目的としていますので手話通訳はつきません。あらかじめご了承ください。
- ③ **締切は 2017 年 10 月 30 日（月）**です。申し込み後のキャンセルはできません。
- ④ 参加費は当日お支払いください。

●申込先/連絡 各県聴覚障害者協会または各県手話通訳問題研究会

●お問い合わせは、ブロック事務局及び各県事務所へ

◆ 四国ろうあ連盟 事務局 近藤龍治 〒768-0051 香川県観音寺市木之郷町 1116 番地 1
西讃ふくろうセンター内 FAX 0875-27-7708 Email shikoku-deaf@gmail.com

◆ 四国手話通訳問題研究会 事務局 豊嶋志伸

TEL & FAX 087-844-3750 Email sakura512candle@yahoo.co.jp